

中間支援活動助成事業 実績報告

団体名	NPO法人 シミンズシーズ	代表者名	田中 茂
事業名	<基本事業> 東播磨地域 NPO ヒアリング調査事業 <企画立案事業> NPO ブランディング実践事業		

事業実施実績

年 月 日	活 動 内 容
7月～3月	<p><基本事業></p> <p>1. 相談 当法人が運営する東播磨生活創造センター「かこむ」（以下、「かこむ」）において、NPO の設立から運営まで幅広い相談対応を行った。 なお、東播磨地域で活動する NPO に対してヒアリング調査を実施し、東播磨地域の NPO が抱える組織課題の把握に務めた。</p> <p>■相談件数 施設相談件数：62 件 ヒアリング調査件数：20 件 （相談内容例）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ NPO法人設立 ・ 助成金申請書類作成 ・ 広報について など <p>2. 情報提供 「かこむ」にて、NPO 支援につながる情報、東播磨地域の NPO が主催する講座などのチラシの配架を行った。また、東播磨地域の NPO が 118 名登録する東播磨 NPO ネットワークメーリングリストにて、定期的に助成金情報や講座情報などの提供を行った。</p> <p>■情報提供件数 施設配架情報：120 件 メーリングリスト情報：46 件 （情報例）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各NPO団体イベント案内、リーフレット ・ 助成金情報 ・ NPO向け融資制度の案内 など <p>3. 書類作成指導 相談と合わせて、設立申請書、定款変更、助成金申請書など幅広い書類作成の助言を行った。なお、今回は公益財団法人ひょうごコミュニティ財団による加古川地域を対象とした「輝け加古川子ども基金」助成事業と連携し、申請書類作成について指導を行っている。</p> <p>■書類作成指導件数※相談件数に含む 設立申請書類：4 団体 登記申請書類：1 団体 助成金申請書類：8 団体</p> <p>4. その他（NPOカフェの開催） 上記、事業に加え NPO 活動をする方々同士が気軽に情報交換、交流できる機会として NPO カフェ（意見交換会）を定期的に開催した。場所はいずれも「かこむ」。</p> <p>■NPO カフェ実施状況</p>

- ・2015年7月27日 12名参加
- ・2015年8月24日 11名参加
- ・2015年9月28日 10名参加
- ・2015年10月19日 12名参加
- ・2015年11月16日 13名参加
- ・2015年12月21日 14名参加
- ・2015年1月18日 7名参加
- ・2016年2月15日 11名参加
- ・2016年3月14日 13名参加

<企画立案事業>

1. 個別プログラムの実施

■NPO 法人文化・福祉・人権サポートアエソン

(団体概要・プログラム実施概要)

兵庫県加古郡播磨町にて、地域活動支援センターや障がい者相談事業所を運営する団体。昨年度設立10周年を迎えたことを機に、団体の今後の方向性を理念を見直すことから実施した。

▶ 組織運営スタッフへの事前インタビュー

日時：2015年12月7日

場所：NPO 法人文化・福祉・人権サポートアエソン事務所

内容：スタッフそれぞれの組織に対する考えについて個別にヒアリングを行った

参加者：7名

▶ 第1回プログラム

日時：2015年12月25日

場所：播磨町地域連携交流施設

内容：①関係性をつくる ②アエソンを知る ③アエソンの現状を確認する

参加者：スタッフ6名、理事4名

▶ 第2回プログラム

日時：2016年2月3日

場所：播磨町地域連携交流施設

内容：①アイスブレイク ②それぞれのしたいこと、したくないことを出し合う

③アエソンの未来を思い描く

参加者：スタッフ6名、理事1名

▶ 代表（担当者）への個別フォロー

全4回

■NPO 法人姫路コンベンションサポート

(団体概要・プログラム実施概要)

兵庫県姫路市でイベント実施支援やコワーキングスペースの運営など、まちづくり活動に幅広く取り組んでいる。平成28年度に法人設立15周年を迎えるにあたり、団体リーフレット改定に伴って理念を見直す研修を実施。

▶ 第1回プログラム

日時：2015年12月1日（火）13:00～17:00

場所：コワーキングスペース電博堂

内容：①ブランディングの説明 ②関係性をつくる ③姫路コンベンションサポートの現状とこれからを考える ④私たちらしさを検証する

参加者：12名

▶ 第2回プログラム

日 時：2015年12月18日（金）13:00～17:00

場 所：コワーキングスペース電博堂

内 容：①関係性をつくる ②団体のこれまでを掘り下げる ③団体のDNAを確認する ④他のメンバーへの共有の仕方を考える

参加者：11名

▶ 第3回プログラム

日 時：2016年1月26日（火）13:00～17:00

場 所：コワーキングスペース電博堂

内 容：①目的とここまでの確認 ②姫路コンベンションサポートを直感的に考える ③姫路コンベンションサポートの役割を考える ④ミッション案を考える

参加者：11名

▶ 第4回プログラム

日 時：2016年2月24日（水）13:00～17:00

場 所：コワーキングスペース電博堂

内 容：①ブランディングとは ②姫路コンベンションサポートの役割（ミッション）を確認する ③姫路コンベンションサポートが目指す地域や社会の姿

参加者：11名

▶ 第5回プログラム

日 時：2016年3月8日（火）10:00～15:00

場 所：コワーキングスペース電博堂

内 容：①ここまでの振り返り ②顧客視点を考える ③顧客に伝えたいことを考える ④ビジョン・ミッションの言葉を考える

参加者：11名

▶ 代表（担当者）及び事務局スタッフへのフォローミーティング
全2回

■株式会社 HAPPY

（団体概要・プログラム実施概要）

兵庫県加古郡播磨町で高齢者向け介護付き賃貸住宅の運営を2015年10月ごろより開始された団体。新たにホームホスピス事業を開始することに伴って、事業で大切にしたい価値観を固めるために研修を実施。

▶ 組織運営スタッフへの事前インタビュー

日 時：2015年12月24日（木）9:00～12:00

場 所：はっぴーの家

内 容：スタッフそれぞれの組織に対する考えについて個別ヒアリングを実施

参加者：7名

▶ 第1回プログラム

日 時：2016年1月15日（金）9:30～12:00

場 所：はっぴーの家

内 容：①Happy がすること、すべきことを考える ②Happy にしかできない社会へ

の役立ち方を考える

参加者：8名

▶ 第2回プログラム

	<p>日 時：2016年3月4日（金）13:00～15:00 場 所：かなえ場 内 容：①新しくつくるホームホスピスのイメージを考える ②私たちがつくるホームホスピスに期待されていることを考える ③目指すホスピスの姿（ブランドアイデンティティを考える） 参加者：5名</p> <p>▶ 第3回プログラム 日 時：2016年3月25日（金）9:00～12:00 場 所：かなえ場 内 容：①ホームホスピスの目指す姿を確認する ②目指すホームホスピスを実現するためのクレドの素を考える 参加者：5名</p>
9月	<p>■人材育成事業 ▶ NPOのためのマイナンバー勉強会 2016年1月より運用が開始されるマイナンバー制度について、NPO事業者が準備しておかなければならない事務手続きについて勉強会を行った。 日 時：2015年9月9日（水）13:30～14:30 場 所：東播磨生活創造センター「かこむ」 会議室 講 師：加古川市情報政策課情報政策係担当者 参加者：17名</p>
10月	<p>■ブランディング講座の開催 複数団体を対象に、NPOブランディングを体験するワークショップ型講座を開催した。講座では、ブランディングの考え方の普及啓発を目的として実施し、多くの団体にブランディングの意義や、取り組む際のノウハウなどを提供した。 ▶ NPOブランディング講座@加古川 日 時：2015年10月16日 10:00～12:00 場 所：東播磨生活創造センター「かこむ」 講座研修室 講 師：当法人スタッフ 参加者：12名</p>
12月	<p>■ブランディング講座の開催 上記内容と同じ。 ▶ NPOブランディング講座@神戸 日 時：2015年12月5日 10:00～12:00 場 所：ひょうごボランティアプラザ セミナー室 参加者：16名</p>
3月	<p>■人材育成事業 これからNPO活動を始めたい、NPOのことを知りたいという方向けに、NPO法人制度を知る勉強会を開催した。また、連続講座としてNPOの資金調達を学ぶ勉強会を開催し、助成金申請のノウハウを知る機会とした。 ▶ NPOはじめて講座 日 時：2016年3月5日（土）10:00～12:00 場 所：東播磨生活創造センター「かこむ」 会議室 講 師：当法人スタッフ 参加者：9名 共 催：一般財団法人明石コミュニティ創造協会 ▶ NPOのための資金調達～助成金活用編～ 日 時：2016年3月26日（土）14:00～16:00 場 所：東播磨生活創造センター「かこむ」 会議室 講 師：当法人スタッフ 共 催：一般財団法人明石コミュニティ創造協会 参加者：9名</p>

効果と成果

□東播磨地域 NPO の課題把握

東播磨地域 NPO へのヒアリング調査を実施したことにより、現場の NPO の抱える課題を把握することができた。今後は、NPO ブランディング事業にヒアリング内容を反映し、団体の課題解決を図っていききたい。

<団体課題>

- ・ 代表者の高齢化
- ・ 次世代を担う人材育成の不足
- ・ 介護保険法改正に伴う小規模介護事業者の経営難 など

□NPO ブランディングモデルケースの確立

企業では一般化しつつあるブランディングの考えを広く普及することができたと考えている。また、団体への個別プログラム導入により、支援プログラムのモデルケースを確立することが出来た。今後は、モデルケースを軸に、多数の団体へ理念浸透による人材育成・後継者育成を進めていくとともに、より効果的な支援につなげるためにプログラムのブラッシュアップを図っていききたい。

収支決算書

《基本事業》

(収入)

項 目	金額(円)
中間支援活動助成金	500,000
自己資金	3,256
合 計	503,256

(支出)

区分	項 目	金額(円)	左のうち助成対象金額(円)
直接 経費	人件費	379,873	379,873
	旅費交通費	5,113	5,113
	会場費	3,100	3,100
	印刷製本費	6,730	6,730
	新聞図書費	18,440	18,440
	小 計	413,256	413,256
	間接経費(一般管理費)	90,000	86,744
	合 計	503,256	500,000

《企画立案事業》

(収入)

項 目	金額(円)
中間支援活動助成金	500,000
自己資金	274,621
合 計	774,621

(支出)

区分	項 目	金額(円)	左のうち助成対象金額(円)
直接 経費	人件費	625,363	395,313
	旅費交通費	12,740	12,740
	会場費	2,700	2,700
	消耗品費	19,333	19,333
	印刷製本費	20,454	20,454
	新聞図書費	4,031	4,031
	小 計	684,621	454,571
間接経費(一般管理費)		90,000	45,429
合 計		774,621	500,000